

足立出身のIT企業社長 久田真紀子さん
近藤やよい区長を表敬訪問

—あだち女性フェスティバルの
「女のしゃべり場」が機縁となって—



報告 乾 雅榮

昨年のあだち女性フェスティバルで女大ネット企画の「女のしゃべり場」にゲストとしてご登壇いただいた(株)ヴェス社長の久田真紀子さんが4月5日、区長を表敬訪問しました。

昨年12月に刊行された『14歳ホステスから年商10億のIT社長へ』は久田さんのこれまでの道のりを描いた著書です。3冊女団連に寄贈されましたので、区長にお届けしましたところ、すぐにご一読。「一度お会いしたい」とのお話に発展。

久田さんも足立区が「子どもの貧困対策」に取り組んでいることを知って「お世話になった足立区のために何かお役に立ちたい。区長にご挨拶がしたい」とこの日のご対面となったものです。さらに著書20冊をご寄贈いただきました。

久田さんは、この日までに「子どもの貧困対策担当課」がまとめた『未来へつなぐあだちプロジェクト』の冊子を読み込み、それに沿った『提案書』を作成して持参されました。

新旧子どもの貧困対策担当部長、福祉部くらしとしごとの相談センター所長の同席がありました。

平成30年度 男女共同参画週間記念講演会

ひと ひと
「女と男のホンネでふおーらむ」



笑って考えよう！仕事のこと

家庭のこと、未来のこと

せちやま かく
講師 瀬地山 角さん

(東京大学教授)

日時 7月6日(金) 午後6時半～8時半

場所 L・ソフィア4階ホール

主催 足立区女性団体連合会・足立区

10年間2人の子供の保育園の送迎を一手に担い、今でも毎日の夕食作りを担当。子連れで渡米し、父子家庭も経験したそうです。日本テレビ「世界一受けたい授業」の東大生100人へのアンケートで東大の人気講義No1に選ばれたジェンダー論の講義は毎年500人以上で立ち見が出るとのこと。NPO法人の理事として保育所の運営にも参加。抱腹絶倒の講演で日本全国を行脚中。著書に「お笑いジェンダー論(勁草書房)」等があります。

「もし男性が女性と平等に家事、育児を分担したなら、女性が就業継続でき、それはジャンボ宝くじ当選と同じような効果がある」と説きます。

その理由は会場でお聞きください。

◆平成30年度 女団連総会

6月9日(土) 午前10時30分～12時

L・ソフィア第1学習室(3階)で開催されます。
みなさまのご出席をお願いします。

発行 あだち女性大学ネットワーク

代表 宮崎黎子 Tel.3882-8576

miyazaki.reiko@beige.plala.or.jp

編集 乾 片野 木口 中川 中村 引網 宮崎
